



院長 鬼木 泰成氏



## 地域に根差し アスリートに寄り添い治療

「職員の対外活動が活発だそうですね。」

池江璃花子選手やスケートボードの平野歩

全国の医学会で発表する機会が増え、昨年

鬼木 高校の運動部の保護者やOB、O

夢選手、陸上やり投げの北口榛花選手など

は20回講演をしました。私個人もドイツの

Gの方々から依頼を受けて活動していま

世界レベルのトップアスリートを輩出した

ミュンヘンで開催される学会で発表する予

す。出向くのはサッカーやバスケットボー

名門です。その学部の先生方と一緒に、膝

定があり、その準備を進めています。

ル、野球などさまざまなスポーツの現場を

前十字靭帯の術後炎症におけるクーリング

「熊本大学とは心臓リハビリテーション

サポートする理学療法士チームで、昨年、

効果などの研究を進めています。このほ

(心リハ)で連携されているそうですね。

3チームから8チームに増えました。ま

か、大阪体育大学とも半月板に関するスポ

鬼木 当院には元々、「メディフィット

た、これまで日本大学スポーツ科学部と協

トツ医学的な研究を始めました。今後も多

回生会」という厚生労働省の健康増進施設

議を重ねてきた共同研究もスタートしまし

くの対外施設・機関と連携し、研究を積み

があります。ここでは医師が施設利用者の

た。日大スポーツ科学部といえば、競泳の

重ねていこうと思います。国際的な学会や

健康状態を確認しながら、的確なトレーニ



国内外で精力的に学会活動している鬼木院長

ングを指導しています。この施設の運営に  
力を注いでいこうと、循環器疾患や生活習  
慣病の患者さまに対して運動療法や食事・  
服薬の指導をする心臓リハビリテーション  
指導士の資格取得を進めてきました。こう  
した中、昨年熊本大学と連携し、心臓を手  
術した方を対象とする心リハを始めること  
になりました。心リハは心肺機能や体力を  
向上させ、復職も目指すものですが、残念  
ながら、その必要性があまり知られていま  
せん。心リハでは、散歩やお風呂の入り方  
など、日常生活で必要な心臓のケア方法な  
ども指導します。術後の再発防止はもちろ  
ん、心臓病を患っていない方々にも予防の  
観点から門戸を開き、地域に根差した医療  
を提供していきたいと考えています。

「今後の抱負をお聞かせください。」

鬼木 スポーツ医学において私たちが目

指しているのは、アスリートに寄り添った

「切らずに治す」治療です。これを実現す

るには、当院の職員がさまざまな現場で見

識を深め、経験を積み重ねることが不可欠

です。患者さまが「困って病院に来るのを

待つ」医療ではなく、「困らないようにで

きること」に目を向けた取り組みをさらに

促進していきます。

### 概要

所在地	〒861-3193 上益城郡嘉島町鯉1880
	☎096(237)1133
事業内容	医業
診療科目	整形外科、リハビリテーション科、内科、循環器 内科、脳神経内科、麻酔科(標榜医・宮本千里)、 歯科、歯科口腔外科
設立	1977年4月
資本金	8,000万円
役員数	10人
従業員数	347人
関連企業	居宅介護支援センター、訪問看護ステーション回生会
ホームページ	<a href="http://www.reha-kaiseikai.or.jp/">http://www.reha-kaiseikai.or.jp/</a>